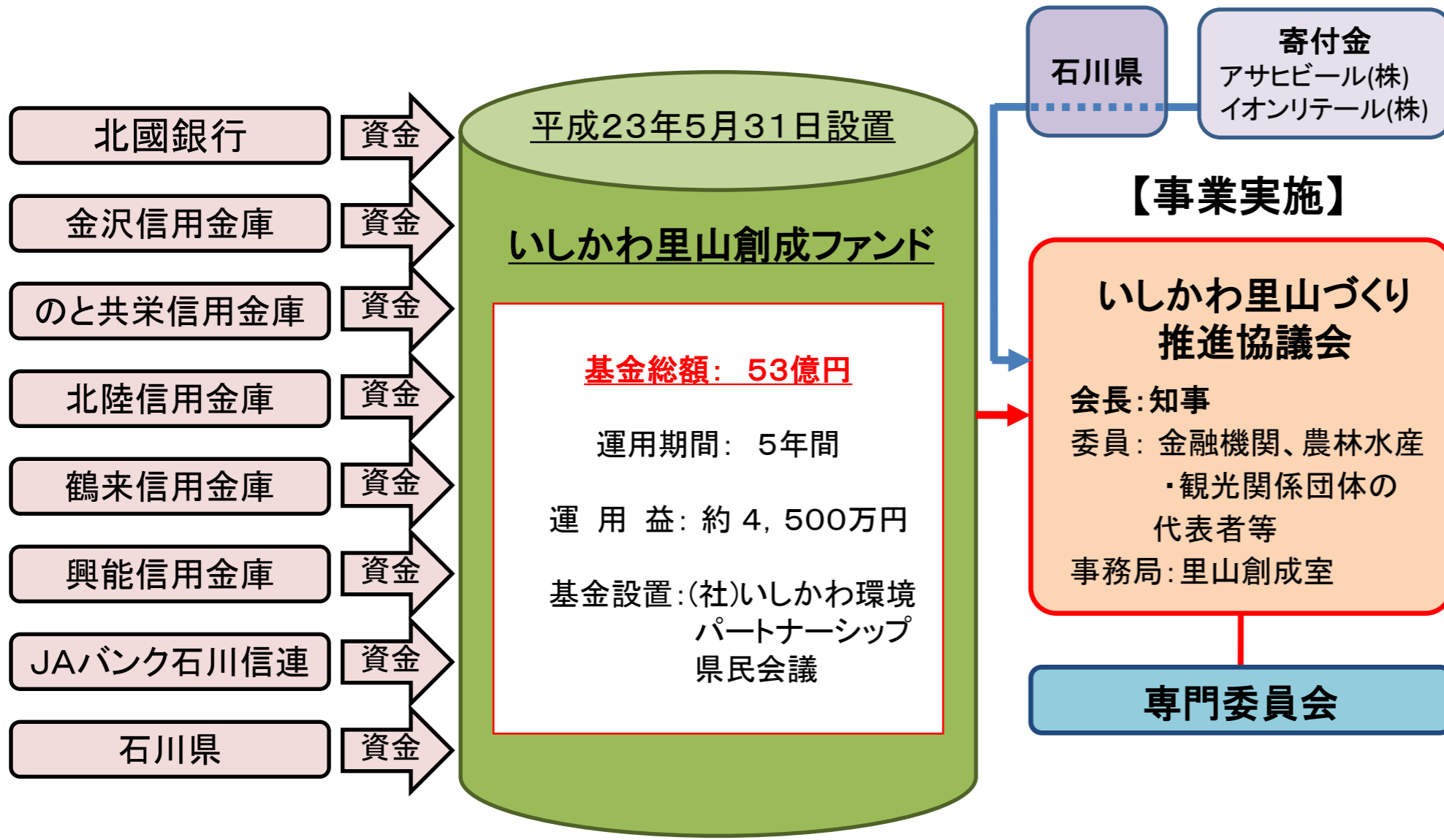


いしかわ里山創成ファンドを活用した里山里海づくり

<概要>

昨年5月に県と地元金融機関で創設した基金(総額53億円)の運用益等を活用し、里山里海の資源を活用した生業(なりわい)創出、里山里海地域の振興、多様な主体の参画による里山保全活動の推進、里山里海の恵みの大切さについての普及啓発等を行うことで、元気な里山里海地域の創成を図る。

■ スキームの概要



○ 里山創成ファンドの活用事業

1. 里山里海の資源を活用した生業(なりわい)の創出
 - ・ 里山里海の振興につながるモデル的な取り組みに対する支援
2. 里山里海地域の振興
 - (1) 里山里海地域を元気にするイベント支援
 - ・ 地域ぐるみで取り組む全国に発信し得るイベント開催支援
 - (2) 里山の資源循環モデルの構築による地域おこし
 - ・ 竹材や里山のエネルギー資源などの有効活用など、モデル的な地域資源循環システム構築による地域おこしへの支援
 - (3) 里山景観の創造
 - ・ エコツーリズムなどの資源ともなる、里山景観の整備
3. 多様な主体の参画による里山保全活動の推進
 - ・ より多くの人々が里山保全活動に取り組むきっかけとなる保全活動イベントの開催
 - ・ 保全活動に必要な資材の購入・貸し出し
4. 里山里海の恵みの大切さについての普及啓発
 - ・ 里山里海展の開催

1 里山里海の資源を活用した生業(なりわい)の創出

<概要>

これまで、人に多くの恵みをもたらし、独自の文化や伝統工芸等が育まれてきた里山里海を、未来の世代に継承するため、里山里海の資源を活用した新たなブランドづくりや、里山里海地域の振興につながるような、モデル的な生業の創出に向けた取り組みを推進する。

■ 取り組みの概要

○ 里山里海の資源を活用した生業創出の支援 《公募事業》

地域に埋もれている農林水産物など地域資源の発掘から商品試作にいたる 里山里海の振興に向けたモデル的な取り組みに対する助成

補助率：3/4 限度額：2,000千円(3年以内)

対象：農林水産事業者、企業(個人事業者含む)、NPO等

採択件数：15件程度 (H23 10件程度)

(参考) H23 36件申請 → 11件採択 (他にチャレンジ支援10件)



H23採択案件



【能登の榊を活用したビジネス創出事業】



【里山里海テーマパーク“のとみな”での自然体験観光事業】



【奥能登の耕作放棄地を再生し、新しい能登ブランド商品を開発】



【里山で栽培した能登栗を活用した商品づくり事業】

■ 参考

里山創成ファンドと活性化ファンドによるビジネス創出支援の比較

	里山創成ファンド	活性化ファンド
対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・里山里海の資源を活用した、地域の振興につながる新たな生業創出の芽出しの取り組みを支援 ・特に一次産品(農林水産物等)の高付加価値化の取り組みを重点支援 ・NPO、任意団体等によるコミュニティ・ビジネス的な取り組みについても幅広く支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業化資源を活用した新たなビジネス創出の取り組みを支援(県内全域について支援対象) ・ビジネスとしての採算性が見込めることが必要 ・NPO、任意団体等による事業は基本的に対象外
事業の進捗段階	<p>里山里海の資源を活かした生業創出への芽出しの取り組みを支援</p> <p>限度額 2,000千円</p>	<p>外部専門家等を招いた勉強会・研究会等実施に対する支援</p> <p>限度額 3,000千円</p> <p>新商品開発、事業化に対する支援(個社への補助金交付)</p>
	<p>事業の熟度が上がり、活性化ファンドの求める採算性等の要件をクリアできるようになるものについては、活性化ファンドの支援対象に移行</p> <p>本格的な事業化</p>	

2. 里山里海地域の振興 (1) 里山里海地域を元気にするイベント支援

<概要>

里山保全に向けた住民意識の向上、合意形成が図られてきた地域において、里山の利用保全活動の更なるステップアップを目指し、住民自らが地域ぐるみで実施するイベント等の開催に対し支援するとともに、イベント等の開催に必要な知識を有する専門家を派遣することで、地域の振興を図る。

■ 取り組みの概要

○ 住民自ら行う里山資源を活かしたイベント等への支援 《公募事業》

補助率：3/4（1年目）、2/3（2・3年目）

限度額：1,500千円（1年目）、1,000千円（2・3年目）

対象：里山里海地域に居住する住民が主体となる団体等

採択件数：1件程度（H23 2件程度）（参考）H23 3件申請 → 採択なし

(2) 里山の資源循環モデルの構築による地域おこし

<概要>

里山里海の生態系保全やネットワークづくり、物質・エネルギー等の循環に関する革新的・創意的な手法の実践による地域振興を促進するため、企画案を公募し、優れた企画をモデル事業として選定、助成する。

■ 取り組みの概要

○ 里山の資源を活用した循環モデルの創出 《公募事業》

補助率：2/3

限度額：3,000千円（2年以内）

対象：農林水産事業者、企業（個人事業者含む）、NPO等

採択件数：1件程度（H23 1件程度）（参考）H23 1件申請 → 採択なし

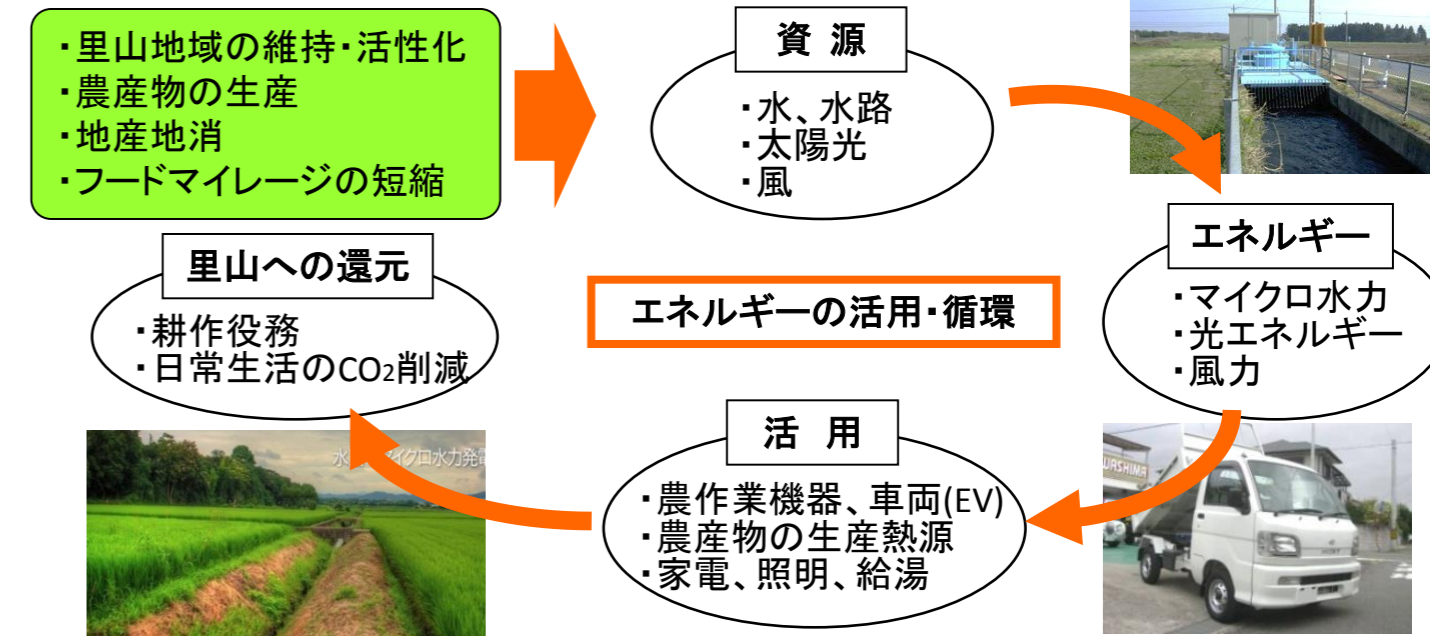
物質

【例1】竹材の活用による新たな資源循環モデル



エネルギー

【例2】里山のエネルギー資源を活用したCO2削減モデル



2 里山里海地域の振興 (3) 里山景観の創造

<概要>

里山での暮らしを通して形づくられてきた世界農業遺産を含む里山の景観を保全することは重要であり、地域住民が建物の色や形態の保全、地域の特徴的な土地利用、植生など、集落全体の面的な景観に配慮した景観創出にむけた取組に対して、支援を行う。

地域資源としての里山に磨きをかけることで、里山でのエコツーリズムの実施等により、交流人口の増加と地域の振興を図る。

■ 取り組みの概要

○ 里山里海景観の保全・創出 《公募事業》

地域住民が建物の色や形態の保全、地域の特徴的な土地利用、植生など集落全体の面的な景観に配慮した景観創出に向けた取り組みを支援する。

対象者：里山里海地域に居住する住民が主体となる団体（集落・区・町内会、生産組合）等

採択件数：1件程度（H23 1件程度）（参考）H23 1件申請 → 1件採択

(1) 里山里海景観保全・再生計画策定事業（ソフト事業）

- 地域住民のコンセンサス形成
- 里山景観創出にむけた手法、利用できる制度の検討

補助率：定額（10/10） 限度額：200千円

景観形成重点地区の指定に沿った整備の検討 等

(2) 里山里海景観保全・再生整備事業（ハード事業）

計画に基づく、整備に対する助成

補助率：1/3（一部定額） 限度額：2,000千円/年（3年以内）

- ex. 黒瓦への葺き替え、周囲になじむ板張への取り替え
地域の植生に配慮した景観作物の植栽（耕作放棄地、畦畔 など）

※なお、既存支援事業で対応可能な場合、当該事業を優先実施

- 街なみ環境整備事業（市町主体） → ex. 集落地の民家の外観整備、道路、広場の整備
耕作放棄地再生利用緊急対策事業 → ex. 耕作放棄地へのソバ等の植え付け

